

## 会 議 議 事 録

会議名	平成28年度第3回稲敷市総合教育会議		
日 時	平成28年12月27日(火) 午前11時から	場 所	稲敷市庁舎3階321会議室
出席者	<p>田口久克市長，姥貝守教育委員長，山岡孝夫教育委員長職務代理者，須貸依子委員，徳田好廣委員，坂本繁教育長</p> <p>【事務局】</p> <p>内田副市長，一鍬田教育部長，糸賀秘書広聴課長，根本教育学務課長，黒田指導室長，糸賀生涯学習課長，坂本子ども家庭課長，岡沢秘書広聴課長補佐，森田教育学務課長補佐，板橋教育学務課係長，高城秘書広聴課係長</p> <p>(記録者) 秘書広聴課主幹 大竹</p>		
議題	<p>(1) 稲敷市教育大綱(案)について</p> <p>(2) その他</p>		
傍聴人	なし		
事務局	<p>定刻となりましたので，只今から平成28年度第3回稲敷市総合教育会議を開催させていただきます。開会にあたり，はじめに田口市長よりご挨拶をお願いいたします。</p>		
田口市長	<p>開会にあたりましてごあいさつを申し上げます。本日は，平成28年度第3回稲敷市総合教育会議にご参加いただきましてありがとうございます。教育委員の皆様には，日頃より教育の振興・発展のためご尽力いただいておりますことにお礼を申し上げます。</p> <p>あずま南小学校とあずま東小学校の学校再編は，来年4月の再編統合に向けて最終調整の段階でございます。学校再編は，統合前の調整はもちろんですが，統合した後も先生方をはじめとする皆様方のご努力によってはじめて成功するものであると考えております。教育委員の皆様をはじめとする統合に携わる皆様のご理解とご協力を，引き続きよろしくお願い申し上げます。</p> <p>さて，前回の総合教育会議では皆様のご意見を反映した教育大綱(案)をお示しし，再度ご意見を伺いました。本日は再度いただいたご意見を反映した教育大綱(案)を作成いたしました。</p> <p>なお，当初の予定では今回の会議が教育大綱を策定するにあたっての最終回となります。より良い大綱にしたいと考えておりますので，委員の皆様には，稲敷市の子ども達のためにご経験やご見識等を踏まえた忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは，本会が稲敷市の教育行政のさらなる充実・発展に寄与することを期待いたしまして，開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。</p>		
事務局	<p>それでは次第に沿いまして会議を進めさせていただきます。議事を行います。総合教育会議運営要綱第4条第5項の規程により，会議の議事進行を，田口市長，お願いいたします。</p>		
田口市長	<p>それでは，議事進行を務めさせていただきますので，皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。議題(1)稲敷市教育大綱(案)について説明を求めます。</p>		

教育学務課 根本課長	<p>【資料 稲敷市教育大綱（案）により説明】 （１）稲敷市教育大綱（案）について</p>
田口市長	<p>ただ今、事務局から教育大綱（案）についての説明がございました。これについて、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。</p> <p>第１回目の総合教育会議では、事務局で作成しました教育大綱（素案）について、委員の皆様から様々なご意見をいただきました。第２回目の総合教育会議では、皆様からの意見を反映した教育大綱（案）をお示しし、さらにご意見をいただきました。今回の第３回目の総合教育会議では、前回、皆様から頂いたご意見を反映し、教育大綱（案）を作成しました。</p> <p>なお、当初の予定では、今回の会議を持ちまして教育大綱を策定するという流れになります。今回は総括的なご意見になるかと思いますが、教育大綱（案）について、教育委員の皆様から一人ずつご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>姥貝委員長、お願いいたします。</p>
姥貝委員長	<p>今回が最後ということですので、一言でいうと、お題目にならないように進めたいと思っております。そして、教育振興基本計画との連携を十分に図って、市の発展に寄与したいと思っております。１００年の計を考えるのは難しい時代ですが、５年という期間について考えることは、適当ではないかと思っております。また、これを進めていくためには、しっかりとした裏付けをしていかなければいけないと感じております。</p>
田口市長	<p>続きまして、山岡委員長職務代理者お願いいたします。</p>
山岡委員長職務代理者	<p>細かいところまで時間をかけてよく作っていただいていると思っております。具体的なところは教育振興基本計画に落とし込まれてくるとは思いますが、PTAにも配るといった話がありましたので、うれしく思っております。今後、教育振興基本計画をどのように活用していくのかというのをお聞かせいただければと思います。</p>
田口市長	<p>まず、先ほど姥貝委員長からいただいたご意見に対して、事務局からお願いします。</p>
根本教育学務課長	<p>裏付けをしっかりとしてほしいというご意見ですが、現在、教育大綱に基づいて、教育振興基本計画を作成しているところでございます。基本計画は、前計画の成果と課題をもとに、来年度から５年間の計画を策定するものでございます。そういった事業のなかで、しっかりとした裏付けをし、今後の事務事業に活かしていければと考えております。</p>
田口市長	<p>続いて、山岡委員長職務代理者のご意見に対して、事務局からお願いします。</p>
根本教育学務課長	<p>教育振興基本計画の活用ですが、来年度から５年間の事業の基本となるものですので、この計画に基づいて、各課等で業務を行ってまいりたいと思っております。また、基本計画の中で、目標の数値を示しております。そういったものを毎年点検し、進捗状況を確認しながら進めていきたいと考えております。</p>
山岡委員長職務代理者	<p>大綱の基本目標に、「学校・家庭・地域のそれぞれが果たすべき役割を改めて見直すとともに、社会全体で子どもたちを守り育てる体制を構築」とあります。そういう体制を構築する上で重要になってくるのは、家庭や学校であり、教職員の資質向上や、家庭内での教育力の向上ということが大事になってくると思っております。せっかく作ったものですから、PTAの教材にしてはどうかと思っておりますがどうでしょうか。</p>
坂本教育長	<p>PTAは、学習しながら親も育っていくということをしなければなりません。そのために、PTAの研修をさらに充実させていかなければならないと思っております。学習するPTA、活動するPTAという視点で見ますと、こういったものをよく知っていただいて、それが学校教育や家庭教育の後押しになればいいと思っております。</p>

田口市長	続きまして、須貸委員さんお願いいたします。
須貸委員	とても分かりやすく、読みやすくなったと思います。細かいところまで行き届いており、特別支援や、人権教育、子育て支援についても網羅していると思います。ただ一つ、貧困家庭のお子様に対する支援が、充実してきているはずなのに、そこに触れていないという点が気になりましたので、お伺いしたいと思います。
田口市長	須貸委員さんからのご質問に対して、事務局からお願いします。
根本教育学務課長	貧困家庭への支援についてですが、前回の案では、施策の基本方針の前段の文章に表記がありましたが、今回、コンパクトにまとめたこともあり抜けてしまっておりますので、持ち帰って検討いたしまして、表記したいと考えております。また、子どもの貧困に対する支援事業については、4ページ、(5)③の中に、就学援助費助成事業ということで載せております。これは小、中学校に関する助成事業でございます。また、保健福祉部で来年度実施予定の学習支援事業につきましても、大綱には載っておりませんが、教育委員会としても、連携しながら進めていく事業となっております。
田口市長	続きまして、徳田委員さん、お願いいたします。
徳田委員	この教育大綱、あるいは教育振興基本計画を、いかに家庭、学校、関係者に浸透させていくか、活用していくかということが一番大事だと思います。特に今回、PTA、保護者の方にご活用いただけることはすごいと思いました。しかし、もちろん家庭教育も大事ですが、子どもたちに関わる学校現場が一番大事ななど。学校でどのように大綱や振興基本計画を活用していくかというのは、現場に行かなければ分からないと思いますが、委員長も言ったように、お題目にしないということが大事だと思います。現場である学校、家庭、地域が、子どもたちと向き合うときに、どこかに置いて進めていくということが大事だと思います。特に、学校現場でどのように活用してもらおうかということに力を入れていただきたいと思います。 5年後、成果が上がっているよう祈念したいと思います。お疲れさまでした。
黒田指導室長	指導室は、学校現場と密接な関係にあり、学習指導や生徒指導について、指導・助言をすることが大きな役割ですので、学校現場で十分な活用ができるよう、小学校、中学校、最近では、就学前教育ということで、幼稚園教育の充実ということも言われておりますので、9年間のみならず、12年間かけて、子どもたちがすくすくと成長できるように、学校訪問の機会に取り組みについて確認したり、研修会で教育振興基本計画等を例にとって話をしたりして、周知していきたいと思っております。
田口市長	ご協議いただいた教育大綱（案）につきましては、頂きましたご意見を参考とさせていただきつつ、また、総合計画との整合性を図ったうえで、庁議等に報告させていただき、最終的に稲敷市教育大綱として策定いたします。貴重なご意見をありがとうございました。 続きまして、議題の（2）その他でございます。事務局から何かありますか。
事務局	平成29年度の総合教育会議の開催予定について確認させていただきたいと思っております。資料2をご覧ください。本会議の大きな目的である、教育大綱を策定する部分は達成いたしましたので、今後は、案件によって適宜または随時開催としたいと考えております。今後、総合教育会議を開催する場合には、ご協力をよろしくお願いいたします。
田口市長	その他に何かございましたら、ご発言をお願いいたします。

<p>姥貝委員長</p>	<p>茨城国体について、稲敷市はトランポリンの会場となりますが、なかなか市内全体の盛り上がりはないように思います。トランポリンってどんな競技だろうと思っている方もまだまだいると思います。今後ぜひ、小学校で競技を見せるとか、大会をやるとか、周知活動を行っていただいて、盛り上げていってほしいと思います。</p>
<p>糸賀 生涯学習課長</p>	<p>今年度、生涯学習課でトランポリン教室を開催したところですが、全体的な周知に至らないことは承知しております。現在は構想段階ですが、市内で行われるイベントで、トランポリンのデモンストレーションをできないかということで協議をしております。今後、そういったところで進めていきたいと考えております。</p>
<p>田口市長</p>	<p>国体の日程も決まりましたので、それまでに周知をして、皆さんに楽しんでいただけるよう進めていきたいと思っております。会場の江戸崎体育館では、現在改修を進めております。準備万端に進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>その他に何かございましたら、何かご発言をお願いいたします。</p> <p>(特になし)</p> <p>特に無いようでございますので、ここで議長の座を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上をもちまして、第3回稲敷市総合教育会議を終了させていただきます。</p>